

# 1 月定例教育委員会会議録

|         |  |
|---------|--|
| 開催年月日   | 平成 26 年 1 月 29 日(水)  |
| 開催日時    | 午後 3 時 0 0 分   |
| 開催場所    | 市役所別館 3 階会議室   |
| 出席委員    | 委員 長 末次 徳 嘉 委員長職務代理者 永 山 真 江<br>委員 諫 本 憲 司 委 員 田 島 み き<br>教育 長 合原 多賀雄  |
| 出席参与    | 教育 次 長 高倉 謙市 教育 総 務 課 長 佐藤 公明<br>学校 教育 課 長 江嶋 久典 社会 教育 課 長 北村 羊<br>文化財保護課主幹 橋本 隆文 博 物 館 長 河津 美広<br>咸宜園教育研究センター 淡 窓 図 書 館 長 池永 晃<br>兼 世界遺産推進室長 池田 寿生 学 校 給 食 課 長 穴井 安夫<br>人権・同和教育室長 森田 寿美香                          |
| 書 記     | 教育総務課主幹 兼 総務企画係長 松 岡 政 則   |
| 附 託 議 案 | 教育長報告<br><br>議案第 1 号 日田市町並み保存審議会委員の委嘱について<br>議案第 2 号 平成25年度咸宜園教育顕彰事業の受賞者決定について<br>報告事項<br>・教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価報告書における外部評価員からの評価意見について<br>・中央公民館の整備改修について<br>・寄附採納報告（平成 25 年 12 月期採納分）<br>・小中学校卒業式の臨場について |

|              |   |
|--------------|---|
| <p>委 員 長</p> | <p>(委員長あいさつ)</p> <p>議事録の確認という項目に入りましょう。議事録の関係で、何か訂正などありましたら申し出ていただきたいと思います。</p> <p>(「ありません。」の声有り。)</p> <p>議事録の関係、ご了解いただきましたので、議事録についてはこれで終わらせていただきたいと思います。また、会議の終わりに署名をよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、教育長さん、報告事項をよろしくお願いいたします。</p>   |
| <p>教 育 長</p> | <p>先日から、校長さん、教頭さんの人事評価、並びに人事異動についてのヒアリングを行いました。一番感じたのは、学校の職員組織が以前に比べると非常にスムーズに流れるようになったということです。</p> <p>以前の学校では、新しい方針が出ると、まず「そもそも」から始まって、「そんなことはしなくていいんじゃないか。」とか、「うちの学校ではなぜそれをするのか。」という反論が出たり、いわゆる分会会議の結果でしょうか、職員会議の中で延々と論議をして何にも決まらないというような状況が、数多く見られてきたと思います。まだ、残っているかとも思いますけれども。</p> <p>今度、職員会議をなくして、運営委員会で学校を回しましょうという県教委の方針が出たわけですが、それについて、「うちの学校ではまだ職員会議でないと回りません。」とおっしゃった校長さん、2人しかおりません。30校の2人です。100%ぐるぐる学校が回っているかというところ、そういうわけでもないところもあるかと思いますが、校長さんが私とのヒアリングの中で「できておりません。」というところは、かなりできていないというふうに私は判断しています。</p> <p>うちは人数が少ないから、そんな運営委員会なんかなくて、みんな集まったところで相談すればいいという考えの職員も中にはおりましたので、校長さんには、「その先生があなたの学校にずっといるわけではありません。大分県のこういう時代ですから、どこに行くかわかりません。ほかの学校に行ったときに運営委員会で何をしたらいいのかわからないことになりますよ。」といいました。</p> <p>運営委員会には大きくは3つの部会がございます。部会ではどんなことを相談したり、自分が提案したりすればいいのかということがわからないまま、その学校を離れるということは、次の学校に迷惑がかかることになるわけですね。</p> |

|                 |  |
|-----------------|--|
| <p>委員 長</p>     | <p>やはりそういうところで、優しいと言えば優しい校長さんなんでしょうが、やっぱり育てる時にきちんと育てられる校長さんでない<br/>と困るなというのを、そのときに思ったところです。</p> <p>今晚、地区公民館の主事さんたちが、グループ4つに分かれて5<br/>人ずつぐらいで、自分たちが、例えば青少年健全育成はどういうふ<br/>うに進めたらいいかとか、高齢者学級の進め方とかいうような、い<br/>ろんな部会ごとに自分たちの今年取り組んだこと、そしてどうい<br/>う改善をしていき、どういう成果が出、課題がどういうものが出てき<br/>たかというものを、きょう15分ずつですけれども、小冊子にして発<br/>表することになっています。大学の先生が2人と元福岡の大きな公<br/>民館の館長さんがおいでになって、評価していただけるようになって<br/>おります。</p> <p>やっぱり地区公民館になって、いろんな勉強ができ、いろんな取<br/>り組みがグループとしてできていくようになってきたというのは、<br/>とてもありがたいなと思っています。難しい問題もいろいろありま<br/>すけれども、やっぱりシステムで動いていくことがいいなというふ<br/>うに感じております。</p> <p>以上です。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、早速議事に入りたいと思います。議案第1号よろしく<br/>お願いします。</p> |
| <p>教 育 長</p>    | <p>議案第1号 日田市町並み保存審議会委員の委嘱について、文化<br/>財保護課、お願いします。</p>  |
| <p>文化財保護課主幹</p> | <p>文化財保護課でございます。議案集の1ページをお願いいたしま<br/>す。</p> <p>議案第1号日田市町並み保存審議会委員の委嘱についてござい<br/>ます。</p> <p>日田市町並み保存審議会委員の委嘱につきましては、議案集の2<br/>ページから3ページに資料をつけておりますが、日田市伝統的建造<br/>物群保存地区保存条例第12条の規定、及び日田市町並み保存審議会<br/>設置規則第2条に基づきまして、学識経験者、関係行政機関の職<br/>員、関係地域を代表する者のうちから、教育委員会が委嘱を行うも<br/>のでございます。</p> <p>今回お願いしますものは、委員のうち5号委員、その他教育委員</p>   |

|   |   |
|---|---|
| <p>委 員 長</p>                                  | <p>会が特に必要と認めるものとしたしましてお願いしております、日田市景観審議会会長が決まりましたので、第12条の4の規定によりまして、審議委員に日田市景観審議会会長財津利明氏を委嘱するものでございます。</p> <p>なお、任期は平成26年5月31日まででございます。</p> <p>また、4ページには、現在の委員の名簿がつけております。</p> <p>私からは以上でございます。</p> <p>はい、ありがとうございました。</p> <p>何かお尋ねがありましたら、どうぞ。ありませんか。よろしいですか。</p> <p>（「ありません。」の声有り。）</p> <p>それでは、議案第1号につきましては、原案のとおり可決することにいたします。</p> <p>続いて、議案第2号、お願いします。</p>   |
| <p>教 育 長</p> <p>咸宜園教育研究センター<br/>兼世界遺産推進室長</p> | <p>議案第2号 平成25年度咸宜園教育顕彰事業の受賞者決定について、咸宜園教育研究センター、お願いします。</p> <p>咸宜園教育研究センターでございます。5ページをお願いいたします。</p> <p>議案第2号平成25年度咸宜園教育顕彰事業の受賞者決定についてご説明をいたします。</p> <p>平成25年度咸宜園教育顕彰事業の受賞者を、次の者に決定をしてよいかお諮りいたすものでございます。</p> <p>廣瀬淡窓賞、該当なし。この賞は、下記にございます学術研究部門及び教育文化部門の受賞者のうち、特に優れた作品や活動に授与するというものでございます。今回については「該当なし」でございます。</p> <p>続きまして、学術研究部門の優秀賞並びに次点、該当なし。</p> <p>教育文化部門、優秀賞、梅山秀人、作品名「廣瀬淡窓時代の日田祇園」、淡窓の日記から祇園に関する部分を抜粋し、当時の日田祇園について調査がなされた作品でございます。</p> <p>次に、同じく優秀賞、佐藤巧、所属、佐伯史談会、作品名「中島子玉の日本史」、「中島子玉の人物志」、並びに「若き日の松下筑陰」、「松下筑陰の人物志」、佐伯藩出身の門下生、後に佐伯藩校の教授を務めました中島子玉、並びに若き日の淡窓が、日田と佐伯</p> |

|                                  |   |
|----------------------------------|---|
|                                  | <p>で漢詩を学んだ松下先生について書かれた作品でございます。</p> <p>次に、同じく優秀賞、中島龍磨、所属、三花公民館、作品名「咸宜園の教えを道徳教育に取り入れ、豊かな心を培う～淡窓教育の学校教育・社会教育への転用～」、三和小学校及び三花公民館の「平成三花咸宜園」での実践について書かれた作品でございます。</p> <p>以上、3名、4点の作品でございます。</p> <p>理由といたしまして、咸宜園教育顕彰事業審査会の答申により、各賞の受賞者決定を行うものがございます。</p> <p>引き続き、咸宜園教育顕彰事業並びに応募状況等の説明をさせていただきたいと思っておりますので、次の6ページをお開きいただきたいと思っております。</p> <p>咸宜園教育顕彰事業は平成23年度より実施をし、廣瀬淡窓や咸宜園の調査・研究活動の発展に寄与する論文や著作物、または淡窓が実践した咸宜園教育の普及に貢献した個人及び団体の活動などを「咸宜園の日」記念事業において表彰を行うものがございます。</p> <p>昨年6月1日から11月1日までの間で募集を行いまして、学術研究部門1件と教育文化部門4件の作品が寄せられ、1月17日咸宜園教育研究センターにて運営委員5名から組織をいたしました審査会を実施し、優秀賞の候補者が選定されたものがございます。</p> <p>なお、受賞につきましては、審査会の答申を受けて教育委員会が決定をすることといたしております。</p> <p>また、受賞者につきましては、次のページ、7ページに案として掲載をしております「平成25年度咸宜園教育顕彰事業の表彰式典等」について、この次第に基づきまして、2月23日の表彰式典において表彰を行うこととしております。</p> <p>以上でございます。よろしくご審議をお願いいたします。</p> |
| <p>委員 長</p>                      | <p>ありがとうございました。</p> <p>議案第2号の件につきまして、お尋ねありましたら、どうぞ。</p>   |
| <p>永 山 委 員</p>                   | <p>応募件数が今年、学術研究部門が1件と随分減っているんですけど、これどういった形で募集を知らしめていますか。日田市内だけじゃないですよ、あちこちにお知らせする方法は、どんな媒体を使って出しているんですか。</p>  |
| <p>咸宜園教育研究センター<br/>兼世界遺産推進室長</p> | <p>広報紙とホームページですね。それからチラシもつくりまして、所定の場所にお配りをするということで募集をかけたところでござ</p>  |

|                          |  |
|--------------------------|--|
|                          | <p>います。</p> <p>職員、関係者が、直接そういったこと書いていただけるような先生に連絡をしながら募集をしましたところでございます。</p>   |
| 永 山 委 員                  | <p>いろんな大学とか、こういう勉強しているところに直接配るとか<br/>         いうようなことはあんまりしてないのですか。</p>  |
| 咸宜園教育研究センター<br>兼世界遺産推進室長 | <p>そうですね、余り遠いところには。<br/>         東京に咸宜園関係で勉強しております「淡窓研究会」とかござい<br/>         ますが、そういったところには配布をさせていただいております。</p>                                 |
| 永 山 委 員                  | <p>そうなんですね。もうちょっと増えるといいなと思いました。<br/>         以上です。</p>   |
| 田 島 委 員                  | <p>こちらの受賞された作品は、どちらで私たちに見せていただくこ<br/>         とができますか。</p>   |
| 咸宜園教育研究センター<br>兼世界遺産推進室長 | <p>はい、考えております。<br/>         咸宜園に受賞作品は備えております。もうこれはお返ししないで<br/>         私どもがいただけるということになっておりますので、ご覧になら<br/>         れたい時におっしゃっていただければと思います。</p> |
| 田 島 委 員                  | <p>はい、わかりました。</p>  |
| 委 員 長                    | <p>ほかにありませんでしょうか。</p>  |
| 諫 本 委 員                  | <p>咸宜園で見られる、紹介をするようなコーナーとか期間とか、特<br/>         別に設けるわけじゃないんですか。</p>   |
| 咸宜園教育研究センター<br>兼世界遺産推進室長 | <p>作品の中から、これからまた厳選をしていきますけれども、毎年<br/>         咸宜園のほうで「研究紀要」という研究した年間のまとめをつくっ<br/>         ておりますので、そういった中でもご紹介をするという機会はござ<br/>         います。</p> |
| 委 員 長                    | <p>それは印刷物として、きちんと仕上げるわけですか。</p>  |

|                          |  |
|--------------------------|--|
| 咸宜園教育研究センター<br>兼世界遺産推進室長 | はい。毎年「研究紀要」というのをつくっております、昨年度分を今取りまとめをして、本年度中2月か3月にはでき上がるようにしております。毎年、研究紀要という形で職員が研究したものと、こういった事業を咸宜園教育研究センターで行ったか、それからどういう資料が調査によって発見されたとか、そういったものを一つの冊子で毎年まとめております。 |
| 委 員 長                    | 一般の市民の方が手に取れるような環境づくり、図書館ともつないで、例えばその印刷物を図書館に二、三部置くだとか、そういう手だては考えられませんか。   |
| 咸宜園教育研究センター<br>兼世界遺産推進室長 | 図書館には置いてないかと思っておりますので、そういったことで今後そういった働きかけもしたいと思っております。   |
| 委 員 長                    | 咸宜園はちょっと何か入りづらいということじゃないけども、図書館あたりそういうものが好きな方が、のぞいてちょっと目を通すとかいうことも、せつかくこれだけのことを検証しているから、そういうこともあってもいいのかなと思いたしたので。<br>そうしてくださいというよりも、検討してはいかがかなということです。               |
| 咸宜園教育研究センター<br>兼世界遺産推進室長 | はい、ありがとうございます。   |
| 永 山 委 員                  | 日田の郷土史のコーナーがカウンターのほうにありますよね。<br>日田のそういう歴史のとか。図書館にそういうコーナーがあるから、好きな方は、よくご覧になっているから、置いていただけるといいですね。  |
| 委 員 長                    | ほかにありませんか。よろしいですか。<br>それでは、議案第2号受賞者決定については、原案のとおり決定いたします。  |
| 教 育 長                    | 次に、報告事項に入ります。<br>教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価報告書における外部評価員からの評価意見について、教育総務課、お願いします。  |

|        |  |
|--------|--|
| 教育総務課長 | <p>報告第1号です。教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価報告書の外部評価員からの評価意見についてでございますが、別冊でお配りをしております資料をお願いいたします。</p> <p>この教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価報告書につきましては、昨年11月の定例教育委員会におきまして議案の審議の後に議決をいただいたところでございます。その結果、外部評価の調書としてでき上がりましたものを各外部評価委員の皆様へ送付をいたしました結果、本日の評価調書としていただいたものでございます。</p> <p>内容のご説明は省略をさせていただきたいと考えております。</p> <p>なお、この点検及び評価の実施報告書の今後の作成スケジュールでございますけど、来月2月の定例教育委員会におきまして報告書の最終案をご説明させていただきまして、翌3月には市議会でも報告を行いました後にホームページ上に掲載をし、公表をしたいと考えております。</p> <p>私からは以上でございます。</p> |
| 委員長    | <p>それでは、この2ページについて、私ども教育委員目を通させていただいて、またお尋ねしたいことが出てくればご連絡いたしますので、よろしくお取り計らいをお願いします。そういうことでいいでしょうか。</p>   |
| 教育総務課長 | <p>はい、よろしく申し上げます。</p>  |
| 教育長    | <p>中央公民館の整備改修について、社会教育課、お願いします。</p>  |
| 社会教育課長 | <p>私からは中央公民館の整備計画につきましてご報告させていただきます。</p> <p>昨年の12月18日に利用団体協議会から、日田市の複合文化施設整備設計業務につきまして申し入れがございました。</p> <p>その件につきまして、12月26日に「プロポーザルの一時延期」ということで回答させていただいたところでございます。</p> <p>そして、ことしの1月7日に利用団体との全体会で説明を行ったところでございます。その際に利用者の方から意見などたくさんいただきまして、1月14日には今度は利用団体の役員の5名の方と協議を行ったところでございます。内容的には、前回と余り変わらない</p>  |

|   |  |
|---|--|
| <p>委員 長</p> <p>諫 本 委 員</p> <p>社会教育課長</p> <p>諫 本 委 員</p> | <p>内容でございました。</p> <p>それで、1週間後、1月22日に再度役員4名と協議いたしまして、市の考え方を説明申し上げまして、ある程度理解を得ることができたということで、全体会での説明会を開いてほしいということで要望がありましたので、昨日ですが、1月28日に文化施設の考え方を説明したところでございます。</p> <p>内容につきましては、1つ目が、博物館、美術展示ギャラリー、中央公民館機能を持った複合文化施設として整備するというところで、その中には4つほど小さい部分ございますけど、1つ目が、中央公民館は、市が主催する咸宜大学などの全市的な事業を行う。2つ目が、防音機能を備えた音楽室をこの文化施設内に整備し、支援教室や一般団体の方にも利用していただくようにするというところであります。3つ目が、貸館については縮小するものの、研修室、管理室共用の部屋を確保する。それから、4つ目が、今後の計画の推進に当たっては利用者と協議を行っていくということで、お示したところでございます。</p> <p>細かい部屋の配置につきましては、プロポーザルによる業者からのアイデアを募集する中で検討を行うということで、一応そういう形の説明をさせていただきました。そして、それに対する回答につきましては昨日得ることはできませんでしたが、「プロポーザルの募集については、ある程度条件を付して回答する。」ということで、今は向こうからの回答を待っている状況でございます。</p> <p>私からは以上でございます。</p> <p>はい、わかりました。ほかにありますか。</p> <p>もう利用協議会の方たちは先ほどの報告のとおり、おおむね理解をいただいているという形ですね。今回は本当にお疲れさまでした。</p> <p>いろいろご迷惑をお掛けしました。</p> <p>今回、取りかかりの部分で利用者の方にお伝えするのが遅かったというタイミングの話が大きかったと思うんですけど、ほかの事業なんかでもそうですが、民間、市民とかが関係することで市に何か考えがある時に、最初から全部入ってもらおうというののもちょっと難しいところが当然あると思うんですけど、取りかかりの時にこん</p> |
|---|--|

|               |  |
|---------------|--|
|               | <p>なことを考えようとしてるけれどもというように、意見交換会とか、先にある程度どういった考えをお持ちの方がいらっしゃるというようなことは集められると思います。こういった際にそういう意見交換会などで多少関係者の意向をわかっておく、ということも大事なのかなと思いました。</p>   |
| <p>社会教育課長</p> | <p>今回皆様にご迷惑をお掛けしているところでございますけど、今回のこれだけの大きな問題という部分については、やはり甘かった部分があるのではなかったかなと考えております。</p> <p>今、諫本委員さんが言われたような形で、今後についてはそういったところから入っていきながら、利用者がいれば意見などを取り入れながら、100%組み入れることは厳しいと思いますけれども、検討することは必要かなと思っております。</p>  |
| <p>永山委員</p>   | <p>要望というか、希望を言わしていただいていいですか。</p> <p>せっかく新しいものができ上がるときに、市民の方が楽しみに待っていただけるのがいいなと私は思っているんです。</p> <p>それで、今私は保護者の代表でこの場におりますが、周りの方が楽しみにしているのは、新しい博物館どんなのできるのかなと、子供たちも含めて楽しみにしているところだと思うんですね。みんなは、予算のこととか頭がないですから、「久留米の科学博物館みたいなのを日田にもつくってよね。」ぐらいの期待があるんですね。あんなのは無理にしても何か体験型とか、子供たちの参加できるこんなコーナーを考えていますとか、そういうものはまだ何もないんですか、博物館のほうは。</p> |
| <p>博物館長</p>   | <p>博物館構想というのは今ホームページでも載せておりますけども、基本的な考え、展示の仕方ですとか、管理運営の方針等を大まかな形ですけども今そういった形で周知しています。</p> <p>ただし、今後の事業の進め方、複合文化施設の計画とも関係しますので、整備基本計画はまだ今策定中ということで、実際にこういうふうにしたいというような形はまだです。</p>   |
| <p>永山委員</p>   | <p>何か子供たちがわくわくするような計画を考えていただけたらうれしいなと思います。</p>   |
| <p>社会教育課長</p> | <p>私、その構想のときにかかわってきたんですが、その内容について</p>  |

|                         |  |
|-------------------------|--|
| <p>永 山 委 員</p>          | <p>ては確かに委員が言われるように、子供たちが体験しながら取り組めるような形では構想の中に盛り込んでおります。今後はそのあたりの基本計画自体を立ち上げてもらえると思いますので、そのあたりは十分考えていかなくちゃいけないのかなと思っています。</p>  |
| <p>委 員 長</p>            | <p>よろしく申し上げます。</p> <p>いずれにしても、この問題じゃないんですけれども、教育長さんから、やはり年々非常に財政的に、予算的に厳しくなっておるよというような話をいただいたことを記憶しております。博物館にしても、美術品の展示ギャラリーにしても、何か新しいものをつくっていけば、やっぱり住民の方々の合意というか、いただくのは非常に楽しさもあっていいんですけれども、財政的に新しいものに目を向けるのにはなかなか厳しい面がある。</p> <p>そうするとやっぱり、今の既存の施設をどう有効利用していくかということから、やっぱり考えていかなければならない。そこが今度の複合文化施設のリニューアルというか改修ということにスタートを切ったと思うんです。</p> <p>そういうことからすれば、今の既存施設の有効利用ということで考えれば、博物館とか美術品の展示ギャラリー、この辺を充実させて、そして中央公民館を利用されている方々の活動が、今より細っていかないような、やっぱり気配りというのを当然行政はしていかなければなりません。今課長のお話にありましておおり、4項目について協議会の方々にご相談しておるということで、ご返事をいただかないとどういうところに着地するかわかりませんが、施設の有効利用ということも十分お願いして、スムーズにこの問題解決して、スタート切れるように努力していただきたいと思います。</p> <p>私からは以上です。</p> |
| <p>社会教育課長</p>           | <p>ありがとうございます。</p>   |
| <p>教 育 長</p> <p>書 記</p> | <p>寄附採納報告、平成25年12月期採納分、お願いします。</p> <p>それでは、議案集の8ページをお願いいたします。報告第2号平成25年12月期採納分についてでございます。</p> <p>地区寄附が3名、4件、うち一般寄附が2名、2件ございました。</p>  |

|        |   |
|--------|---|
|        | <p>まず、地区寄附でございます。1番、創価学会より東溪中学校に児童用図書20冊をいただきました。創価学会からは、平成22年度より当時の馬原小学校や東溪中学校に継続をして、現在に至るまで図書をいただいております。</p> <p>それから、2番、五反田整形外科病院から若宮小学校に図書購入費として10万円、また3番、4番になりますが、清水町の井上さんより同じく図書購入費として三和小学校と北部中学校にそれぞれ5万円ずつ、合わせて10万円いただきました。五反田病院さん、それから井上さん、ともに10年以上これも継続して寄附をいただいております。</p> <p>続きまして、一般寄附にまいります。日田商工会議所女性会より淡窓図書館に児童書172冊をいただきました。この寄附につきましても、もう30年以上の継続となる寄附でございます。</p> <p>最後の山田養蜂場から桂林小学校への児童図書10冊でございますけれども、これはこの山田養蜂場が文化事業としてやっております「みつばち文庫」からの寄附でございます。この事業の寄附先につきましては新聞等で一般公募しまして、その中から選ばれることになっています。今回につきましては桂林小学校の保護者であります武内さんという方がそれに応募されまして、それにより寄附があったというものでございます。</p> <p>以上、合計6件で、合わせまして44万7,665円相当の寄附を平成25年12月にいただきましたのでご報告申し上げます。</p> <p>以上です。</p> |
| 委員 長   | <p>報告第2号寄附採納報告がありました。</p> <p>それぞれご芳志をいただいた皆さんのお気持ちを十分理解して、有効な活用がされるように配慮していただきたいと思います。</p>  |
| 教 育 長  | <p>小中学校卒業式の臨場について、学校教育課お願いします。</p>  |
| 学校教育課長 | <p>学校教育課です。卒業式の臨場、また26年度の入学式につきまして、あわせて提案させていただきたいと思っております。</p> <p>机の上に表裏印刷の25年度小中学校卒業式臨場管理者（案）と、26年度入学式臨場管理者（案）を置かせていただいております。</p> <p>まず、25年度卒業式からですけれども、小学校のほうが3月20日と24日というように2日に分かれています。基本的に順番どおりに昨年から回していきたいところなんですけれども、備考のところに</p>   |

|        |  |
|--------|--|
|        | <p>ありますように、今年度退職される校長先生方のところに、教育委員さん方にまず優先的に行っていただきたいという案でございます。</p> <p>それから、臨場管理者なんですけれども、現在の役職と名前に入れさせていただいております。</p> <p>中学校のほうは3月7日、金曜日となっております。</p> <p>それから、裏面でございますが、26年度の入学式につきまして、小学校の方は全て4月10日、中学校の方は大明中と津江中を除きまして4月9日、大明中と津江中学校につきましては、小学校との合同開催ということになります。特に津江小中学校については開校の年ということになって、今年度から一緒になるものでございます。</p> <p>26年度でございますけれども、こちらにつきましても現在の役職、お名前に入れさせていただいておりますので、何か変更等があれば、そのときには役職のところのお名前をかえさせていただくということにさせていただきたいと思っております。</p> <p>それから、依頼状等につきまして、祝辞も含めた依頼状等につきましては、後日送付させていただきたいと思っております。そのときに詳しい時間等も中に入れておきたいと思っております。</p> <p>それから、服装等のことですけれども、例年礼服ということをお願いをいたしております。それから、臨場の際の一連の流れ等についても、ある程度ひな形みたいなものは用意させていただいて、文書の中に入れさせていただこうと考えております。</p> <p>以上、ご提案でございます。よろしくお願ひいたします。</p> |
| 委員 長   | はい、わかりました。   |
| 教 育 長  | それでは、その他に入らせていただきます。2月期定例教育委員会会議の日程について、教育総務課、お願いします。  |
| 教育総務課長 | <p>2月期の日程でございますが、2月21日金曜日、午後3時からお願いをいたします。</p> <p>以上でございます。</p>  |
| 委 員 長  | <p>よろしいですか。</p> <p>それでは、本日の定例委員会はこれで終わります。お疲れさまでございました。</p> <p style="text-align: right;">終了時刻：午後3時35分</p>   |